

2022年4月19日

理工情報系オーナー大学院プログラム<物質科学ユニット>・
超階層マテリアルサイエンスプログラム
面接試験実施要領

書類選考合格者に対する選抜試験（面接）は以下の通り実施します。

日時： 2022年4月26日（火）

面接時間の詳細は次ページの表を参照すること。

場所： 大阪大学（豊中）文理融合型研究棟 7階講義室 3（面接実施場所）

文理融合型研究棟 7階講義室 4（受験者控え室／受付）

（建物の位置は <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/toyonaka/toyonaka.html> の13番）

※当日、試験実施場所に来られない場合には、オンラインで面接を実施することが可能な場合がある。下記の事項をあらかじめ理解しておくこと。

面接試験の概要： 一人25分以内で以下の通り実施。

- ・ 受験者によるプレゼンテーション（以下の各項目について）10分
修士論文研究の内容（4分）※1
博士論文研究企画の概要（4分）※1
これらのプログラムを履修して特に達成したいこと（2分）
（時間内訳は目安です。）
- ・ 質疑 15分以内

※1 異なる専門分野の面接担当者が面接評価を行うため、研究内容は極力平易な言葉を用いて説明することを心がけること（これも極めて大事な能力です）。

注意事項：

1. 次ページの面接スケジュール表で各自の受験番号の面接時間を確認すること。
2. 当日、受験票及び健康観察フォームを持参すること。
3. 面接開始時間の15分前までに受験者控え室にて係員に受験票を示し、待機すること（各面接開始時間は早まることある）。
4. プレゼンテーション(10分)はPower Point ファイルまたはPDF ファイル(※2)で準備し、USBメモリーに入れて持参すること。PC(※3)は原則として面接会場に設置したものを使用する。
5. 面接での質疑の内容は、全ての面接日程が終了するまで開示しないこと。
6. 当日、やむを得ない理由により指定の時間に遅れる場合には、カデットプログラム事務室(06-6850-6403)に電話連絡をすること。

※2 会場のPCにインストールされているのはPower Point 2019 (Windows版)およびAdobe Acrobat Reader。

※3 Windows PC

Macintosh で作成したファイルは、Windows PC で正常に開けることをあらかじめ確認しておくとともに、PDF ファイルに変換したファイルも一緒に持参すること。

新型コロナウイルス，インフルエンザ等に関わる注意事項

- ・ 上記感染症等に感染もしくは感染者との濃厚接触により自宅待機等が必要となった場合、および発熱があるなど体調が悪い場合には、カデットプログラム事務局宛に連絡をすること。
(連絡先：06-6850-6403)
前日の 17 時までに連絡があれば、オンライン面接に切り変えることが可能。(当日もオンライン面接が可能な場合があるので、連絡すること)
- ・ オンライン面接が許可された場合も、指定された時間に接続できなかった場合には受験資格を失う。
- ・ 建物内では常時、鼻および口を覆うように、正しくマスクを着用すること。
- ・ 試験前および後で、控え室等における会話は（マスクをしていても）最小限とすること。
- ・ 健康観察表（3 ページ目）を印刷の上、前日の体温及び当日の体調等を記載し持参すること。
- ・ 入室時にアルコールで手指消毒をすること。
- ・ 入室前に非接触型の体温計で体温を計測するが、原則 37 度以上の者は試験室に入室することができない。咳などが続く場合にも入室を許可しないことがある。
(この時点でのオンライン面接への切替は原則認められない。)

面接スケジュール表

4 月 26 日 (火)

面接時間	受験番号
09:10-09:35	FH14
09:35-10:00	FH15
10:00-10:25	FH16
10:35-11:00	FH17
11:00-11:25	FH18

オナー・物質科学ユニット超階層マテリアルサイエンスプログラム
選抜試験受験用
健康観察フォーム

受験日	4月 26日
氏名	
受験番号	
体温（前日の夜）	°C
体温（当日の朝）	°C
咳・のどの痛み	有／無
だるさ	有／無
鼻水	有／無
息切れ	有／無
嘔吐	有／無
下痢	有／無
同居家族などの発熱	有／無
その他外出制限など	有／無
事務局確認	

印刷の上、当日試験会場に持参してください